

# Victory

NO.6

令和3年9月

宮崎県立宮崎西高等学校・附属中学校図書館

9月21日は中秋の名月と満月が8年ぶりに重なりましたね。美しい月は見られましたか。



9月も後半になり、鳥のさえずりが賑やかに聴こえてくる今日この頃です。

鳥と言えば、中学校の国語の教科書に鳥関連の興味深い単元がありますが、その著者・鈴木俊貴氏が出演しているNHKのワイルドライフ鳥語講座がとても面白いのです。鳥たちの鳴き声に人間と同じような言葉の機能が続々と見つかっているというのです。

軽やかに空を舞う彼らの姿に、敬意を表したくなります。自然界はまだまだ不思議に満ちあふれています。



## 図書館から、朝陽祭のご報告

9月3日に行われた朝陽祭2日目の古本市には、たくさんのみなさんが新たな本との出会いを求めて足を運んでくれました。

まだまだ終息のめどの立たない中で、一人ひとりの良識ある行動に支えられて昨年度に増した収益がありました。今月の各種委員会で用途を決めて、またご報告しますね。ありがとうございました。

売上金:43,460円

## 君の未来を支える図書館

今、あなたはどのポジションで高校生活を送っていますか？

コロナ禍でなかなか厳しいけれど、それなりに青春を謳歌していますか？

または次のステップに向けて方向性を定めつつありますか？

或いは定めた第一関門目指して準備に余念がないかもしれませんね。

一人ひとりのさまざまな状況に対応できるように準備しています。



### 3年生には、受験対策に必要な資料を。

【推薦で受験を目指す人におすすめ】

全国85紙の新聞記事を10の分野に分類

・月刊切り抜き速報全10誌

『教育』『科学と環境』『健康りてらしい』

『医療と安全管理総集版』『コラム歳時記』

『食と生活』『保育と幼児教育』

『福祉ニュース高齢福祉編』『社会』



\*貸出期間は3日間です。

### 1,2年生には、学部学科別講演会后、具体的な進路のデザインを描けるように。

大学にはさまざまな学部・学科があります。

9/22(水)に実施された学部・学科講座でみなさんの視野も広がったことと思います。WEBを開けば各大学のホームページには、学部学科紹介はもちろんアドミッションポリシーも記されています。図書館にもNDC375や376の棚に関連図書がありますし、小論文対策コーナー、新聞に掲載される大学紹介もスクラップして、見られるようにしています。デジタル・アナログのメディアを上手に活用して、あなたの未来につながる情報収集を。

# 棚からひとつかみ『利他ということ』

コロナウイルスの出現により、私たちは改めてものの考え方や捉え方を再認識することを余儀なくされています。『利他』一度は聞いたことがある言葉かと思えます。ここに焦点をあて、今、司書が最も注目している著者の本をご紹介します。

## 『記憶する体』伊藤亜紗著（春秋社 2019）369イ

著者は、東京工業大学科学技術創生研究院未来の人類研究センター長。同リベラルアーツ研究教育員准教授。マサチューセッツ工科大学（MIT）客員研究員。専門は美学、現代アート。もともと生物学者を目指していたが、大学3年より文転。（著者紹介より）

本書は、身体の研究である著者による12人の障害者へのインタビューから語られる11のエピソードで構成。彼らのアイデンティティが自身の体と「時間」をかけて向き合ってきたことで作られるとの著者の言葉が深い。ローカリティとは固有性。人の体の圧倒的なローカリティを「記憶」というテーマのもと、解を導き出す。



## 『「利他」とは何か』伊藤亜紗、中島岳志、若松英輔、 國分功一郎、磯崎憲一郎著（集英社 2021）S151

美学者、政治学者、批評家および随筆家、哲学者、小説家の5名がそれぞれの視点から「利他」を問う。現代社会の中で、いかに他者と関わり合っていくべきか、他者のために生きるということがどういうことなのかをそれぞれの専門分野から問う必読の書。内容は実際に取ってもらおうとして、もう一つのおすすめは、著者たちがあげた参考文献だ。哲学、心理学、宗教学、社会学、経済学、芸術論、文学…どの本も秀逸。「小僧の神様」と「利他」、恐れ入りました。



# 秋の読書イベント

秋の読書週間 2021



## “ミシマ社”

### 三島邦弘さんにきく

### 本の未来 出版の未来

出版界のパイオニア、ミシマ社代表三島邦弘さんに紙の本への思いや、出版・流通に関する”未来“について、お話いただきます。

#### 【講師プロフィール】

1975年、京都府生まれ。京都大学文学部卒業。出版社2社で編集を経験したのち、2006年に単身、株式会社「ミシマ社」を設立。「原点回帰の出版社」を標榜し、ジャンルを問わず一冊入魂の本を刊行している。



日時：10月30日（土）10時30分～12時30分

会場：宮崎県立図書館2階研修ホール

定員：高校生以上 30名

申込方法：電話、メール、FAX

メール件名「本の未来申込み」

①氏名（必須） ②電話番号（必須）

③講師への質問、メッセージ（任意）

問い合わせ先 企画担当

電話：0985-29-2911 FAX:0985-29-2491

Mail：toshokan@pref.miyazaki.lg.jp

